

# 村山 祥栄

## 村山祥栄、再始動！京都市行政総点検、始める。

**京都党、初の議席**

左京区・村山さん（京都党）

脱既成政党へまず一歩

た、事務所では喜び、一躍議席を手にした。だが、支持をいいたくない。

確実にし、支持者に拍手で迎える村山祥栄さん—左京区の事  
10日午後10時13分

京都党が4議席獲得

勝

当選を確実にし、支持者から花束を贈られる村山祥栄さん—左京区、高橋一雄撮影

こんにちは！村山祥栄です。

このたびは皆様方の力強いご支援を頂き、無事3期目の当選をさせて頂くことができました。12529票という京都市政史上過去最多得票という過分なるご期待を頂きました。

これは、ひとえにお支え頂きました皆様方の市政に対する熱い思いの賜物であり、また「京都よ！変われ！」という市民の政治に対する変化を期待する態度の現われだと思えます。

前回よりも3600票も上回る得票に喜び以上に身に余る重責に身の引き締まる思いです。

市長選から3年、長い浪人生活を支えて下さった皆様がいらっしゃるからこそ、今の自分があります。

挫折しそうになったとき、困ったとき、苦しんでいたとき、そばにいてそっと手を差し伸べて下さった皆様のおかげです。

3年間の皆様のご厚意に深謝です。全力で改革に邁進して参ります。引き続きご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

村山 祥栄

**自民第一党 京都党4**

村山代表「より厳しい戦いが」

共産15、民主は13

京都市議選

3期目の当選を果たし、支持者らに笑顔で迎えられる村山祥栄氏  
10日午後10時13分、京都市左京区

### 村山 祥栄(むらやましょうえい)経歴

昭53年2月7日生 下鴨在住

- 下鴨小、東山中、東山高、専修大学法学部卒
  - 松沢成文衆院議員（前神奈川県知事）秘書
  - (株)リクルート勤務
  - 15年史上最年少で市会議員初当選。
  - 19年2期目再選。唯一の無所属議員として孤軍奮闘
  - 20年京都市長選立候補するも惜敗。
  - 22年地域政党京都党を結党。
  - 23年3期目再選。現在、党代表兼京都党市会議員団団長。
- 政治姿勢：本来あるべき姿に正す「原点回帰」
- 著書：京都・同和「裏」行政（講談社+α文庫）好評発売中！



## 不明朗な特殊勤務手当を廃止せよ！



財政非常事態宣言から10年。

非常事態は解除されるどころかどんどん厳しい状況に陥っている。その中において、職員厚遇問題は全国的な問題になっている。今回は人件費の調査に伴い、以前から指摘されている公務員特有の「特殊勤務手当」について指摘したい。

特殊勤務手当とは、給与条例第11条「著しく危険、不快、不健康又は困難な勤務その他の著しく特殊な勤務」に対し特別に支給される手当のことである。

記憶に新しいところでいえば、福島原発の冷却の為に自衛隊が冷却水放水を行っておられたが、彼らの特殊勤務手当は日額1600円だった。命がけの作業で、

明らかに特殊な勤務と認められる手当であろう。また、同じく自衛隊の爆弾処理の手当は一時間あたり110円の手当が支給されている。

.....

京都では未だに103項目にも及ぶ特殊勤務手当が用意されている。

まず、以前から私が指摘をしてきたゴミ収集だが、彼らは一日パッカー車に乗車すると日額800円の特殊勤務手当支給されている。2日分で前述した冷却水放水作業の手当と同額になる。これが本当に妥当性があるのかと問いたい。確かに彼らの作業は大変だ。しかしながら、その為に彼らは給与表も通常の職員とは違う作業を考慮した給与が約束されているし、その金額だけ見ても、民間の同業者給与の倍近い金額になっている。それに加えての手当なのだ。従事者はほぼ毎日支給されるわけで、表の給与には出てこない体のいい人件費隠しといっても過言ではない。他にも税務担当者に軒並み支給される手当が日額400円、土木事務所職員の手当が日額500円、調理士が出勤すれば自動的に支給される260円など挙げればきりが無い。中には、火葬場での機械炉操作という特殊勤務手当が妥当だと思われるものもあるが、多くは不要だと思われるものが多い。引き続き、調査の上、追及を続けて参ります。

主な特殊勤務手当一覧	支給額
ゴミ収集車に乗車し作業した場合	日額800円
埋め立て作業に従事した場合	日額500円
クリーンセンター業務	日額500円
市税徴収業務に従事した場合	日額400円
滞納整理業務の場合	日額600円
土木事務所で屋外で作業した場合	日額500円
火葬場で機械炉の操作に従事	日額1500円
市立病院で調理士が勤務した場合	日額200円
土地取得に伴う用地交渉に従事	日額260円

# 議会改革の総仕上げなるか？市会改革推進委発足。

## 先送りした議員定数削減が最大の焦点！

昨年、市民の皆様にご協力頂きました議員定数削減の署名活動（直接請求）は、既にご案内の通り、必要署名数を大きく上回る四万近い署名になりました。臨時議会で否決されたものの、火種はくすぶり続け、結局選挙後へ持ち越しとなりました。このたび、議員定数を含め更なる議会改革を推進させるべく市会改革推進委員会が発足致しました。

これまでから、議員の費用弁償（出勤手当相当）、議員年金や海外視察の廃止など議員特権の廃止に向け、1期目より訴えて参りました。8年越しで費用弁償は、3月廃止になりました。これは、定数削減の直接請求が大きく影響していることは公然の事実です。議員年金は、年初に総務省が継続不能として廃止を決定しました。

本委員会には私も京都党を代表し委員となっております。やっと正式の交渉のテーブルにつきました。（無所属の時は、委員にもなれませんでした。）議員定数削減の直接請求の代表者のひとりとして、しっかりと議論して参りたいと存じます。

	これまでの議員特権	
平成16年度	議員の市バス地下鉄無料パス	廃止
	議員の美術館等の無料パス	廃止
	退職議員の交通パスなど	廃止
	費用弁償 11000→10000円へ	減額
	海外視察旅費 120万→100万円へ	減額
平成19年度	費用弁償 10000→5000円へ	減額
平成22年度	費用弁償	廃止



## 地域政党京都党市会議員団結成。経済総務委員拝命。



おかげさまで、地域政党京都党は4名の議員が当選し、4月30日に4名で京都党市会議員団を結成致しました。

このたび、京都党市会議員団の団長を拝命し、各会派や行政との調整、連絡、折衝、会派内の取りまとめ等を務めると同時に、議会運営委員会のオブザーバー、都市計画審議委員や市会改革推進委員を任命され、無所属のときとは違い、慣れない仕事に右往左往です。

常任委員会は経済総務委員会に所属し、財務、総務などの行財政改革、経済、観光、農林、総合計画などを所管する委員を務めております。以前より訴えておりました行政改革・財政再建を徹底して進めて参ります。この夏は調査活動を膨大に抱え、ほとんど役所に入り浸りです。

9月には部屋も新しくなります。是非、市役所2階京都党控室にもお立ち寄り下さい。

## 東日本大震災、国民総力を挙げて支援を！

震災から3カ月。現地に視察とボランティアに行っただけで参りました。内陸部は日常を取り戻しつつありますが、一部の避難所は著しい食糧難と避難生活疲れが未だに酷い状態です。ボランティアによる作業は概ね山を越え、専門の技術屋による復旧が進み始めています。

今問題なのは、これまでの**支援熱がここにきて一気に冷め、物資も支援金も激減している点**です。復興10年と言われる中、復旧はまだ緒についたばかりです。「喉元過ぎれば」にならないようにしなければなりません。また、観光・出張の自粛などで、被害が少ない内陸部まで二次被害が発生しております。是非旅行先の検討には東北をご検討頂きたいと思っております。

私自身も出来ることをしたいという思いで、活動で使っていた軽トラックを寄付し、募金活動を再開し、活動報告会の収益も全て募金しております。また、行政に対しても「まだまだ出来ることがあるのでは」と、復興支援の依頼や京都市の災害対策についての議論を進めております。

改めて、国民一丸となって、復興に向けてお取り組みをお願いしたい次第でございます。

当事務所でも義援金を集めております。支援先は、被災自治体及び復興支援団体となります。下記の口座に振り込んで頂いても結構です。義援金の使途は後日HPにて公表予定。個別の対応は控えさせていただきます。

(必ず、振込用紙に「義援金」とご記入下さい。)



▲なぎ倒された防波堤



▲地域医療拠点石巻病院



▲土砂に埋もれた駅

## 雑感

一人の時と違い、会派が結成され大変なことも沢山ですが、4つの委員会を網羅出来るようになり、京都市全体で改革論をぶち上げることが出来るようになったことは大きな強みです。得票と議席数も相まって、役所の対応も随分変わりました。本当に仕事しやすい環境を頂いたことを改めて実感。たかが4議席、されど4議席。ゼロからの出発を考えた時、その重みを痛感する。膨大な資料要求に役所からは早速嫌がられつつあるものの、負けずに改革を前進させたい。



▲京都党勉強会

## 村山祥栄友の会会員募集

会員証の発行や機関紙「京都再生」（年4回）の郵送を通じ、継続的に村山祥栄の政治活動にご理解賜りご支援頂ける会員を募集しております。宜しくお願いします。  
村山祥栄友の会 年会費 一〇三〇〇〇円

お問い合わせ先 村山祥栄事務所075-712-9962・FAX712-9963  
義援金・カンパ・友の会振込先:郵便振替00970-2-181324村山祥栄政策フォーラム